

テナントビルの低炭素化・省エネ化に向けた普及促進セミナー (第2回)

Web申込受付中!

東京都は、中小テナントビルの省エネ対策を推進するため「グリーンリース」及び「省エネ改修効果診断ツール」に関するセミナーを開催いたします。

本セミナーでは、ビルオーナーとテナントが省エネについてWIN-WIN関係を構築する「グリーンリース」の実践的アドバイスやノウハウを提供します。また、去る11月から都のホームページで公開している、設備改修の省エネ効果を簡単にシミュレーションできる「省エネ改修効果診断ツール」の活用方法等をご紹介します。

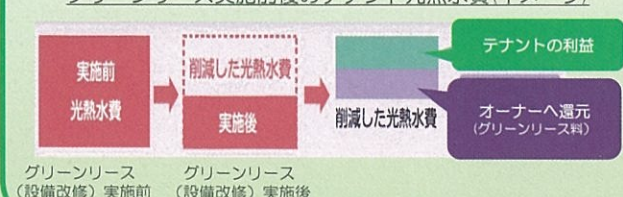
テナントビルのオーナー、テナント、管理会社に加えて、仲介事業者、設備メーカー、施工会社などテナントビルに関係する皆様のご参加をお待ちしております。

1 日時	平成29年2月2日(木)13時15分～16時30分 (開場12時45分)
2 場所	四谷区民ホール(東京都新宿区内藤町87番地) 最寄駅・丸ノ内線「新宿御苑前」(2番出口より徒歩約5分)
3 定員	先着順 300名 (参加無料)
4 内容 (予定)	- 開会挨拶 - 東京都の中小テナントビル対策 グリーンリース普及促進事業と省エネ改修効果診断ツール (東京都環境局地球環境エネルギー部) - ビルの環境性能表示の最新動向 「建築物省エネ法」に基づく省エネ基準適合義務化と省エネ性能表示(BELS)努力義務 ～欧米の表示制度との比較を踏まえて～ (日本ERI株式会社 省エネ推進部 副部長 経営企画部 専門部長 高橋 彰氏) - グリーンリースの事例紹介 ①リスク緩和型グリーンリース推進策について (エナジーセーブ株式会社 代表取締役 榎田 雄三氏) ②ケネディクス・オフィス投資法人におけるグリーンリース導入事例及び環境への取組み (ケネディクス不動産投資顧問株式会社 オフィス・リート本部 資産運用部長 梶 千誠氏) - 中小テナントビルに対する省エネ推進活動の紹介 中小ビルの省エネ対策の現状と将来の方向性について (一般社団法人エコまちフォーラム 専務理事 事務局長 中丸 正氏)
5 申込み	 クーラー・ネット東京 (東京都地球温暖化防止活動推進センター)事業支援チーム https://www.tokyo-co2down.jp/company/seminar/lowco2building/index.html 申込期限 平成29年1月31日(火)(セミナーに関するお問い合わせ:03-5990-5088) 

※グリーンリースとは

ビルオーナーとテナントが協働し、不動産の省エネなどの環境負荷の低減や執務環境の改善について契約や覚書によって自主的に取り決め、内容を実践することをいいます。この取組により、ビルオーナー・テナント双方が光熱費削減等の恩恵を受け、Win-Winの関係を実現します。

グリーンリース実施前後のテナント光熱水費(イメージ)



テナント

新しい設備にして、削減された光熱費の一部を改修費に充ててください!

- ・光熱費の削減
- ・執務環境の改善
- ・オフィスワーカーの健康や快適性向上

オーナー

より執務環境を改善できる設備更新をします!

- ・維持管理コストの削減
- ・企業イメージアップ
- ・不動産価値の向上

グリーンリース契約!!

テナントビルの省エネの取組を支援!!

東京都
助成金

グリーンリース 普及促進事業

助成率1/2

最大4,000
万円

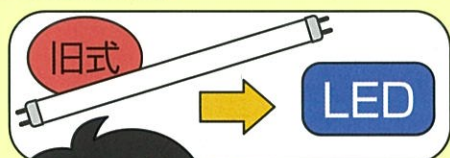
グリーンリースとは？

ビルオーナーとテナントが協働し、不動産の省エネなどの環境負荷の低減や執務環境の改善について契約や覚書等によって自主的に取り決め、取り決め内容を実践すること。

(環境不動産普及促進検討委員会「グリーンリース・ガイド」より)

ビルオーナー・テナント双方が光熱費削減等の恩恵を受ける
Win-Win の関係を構築するものです。

テナント



もっと新しい設備
なら光熱費が安く
なるのになあ

オーナー

設備改修

設備改修したいけど、
コスト負担も大きいし、
テナントに迷惑を
かけてしまうなあ

グリーンリース契約成立!!

新しい設備にして、
削減された光熱費の一部を
改修費に充ててください!

より執務環境を
改善できる
設備改修をします!

グリーンリース実施前後のテナント光熱費(イメージ)

グリーンリース
(設備改修) 実施前

光熱費

グリーンリース
(設備改修) 実施後

削減した光熱費

光熱費

削減した光熱費

テナントの利益

オーナーへ還元
(グリーンリース料)

助成内容

■募集期間

- ・平成28年度から平成30年度まで
(下記募集説明会後に受付開始予定)

■交付期間

- ・平成28年度から平成32年度まで

■事業規模

- ・6億円

詳細は

「グリーンリース普及促進事業助成金
交付要綱及び募集要項」をご確認ください。

下記URLからダウンロードできます。

<https://www.tokyo-co2down.jp/company/subsidy/gl/index.html>



■助成対象者

- ・都内中小テナントビルを所有する中小企業者等
(ESCO事業者又はリース事業者との共同申請可)
- ・当該テナントビルに係る地球温暖化対策報告書を提出する事業者

■助成対象事業の要件

- ・設備改修に関するグリーンリース契約を締結し、設備改修を実施すること
- ・設備改修後のベンチマークがA2以上となることが見込めること 等

■助成対象経費・助成率

- ・グリーンリース契約のための調査費用
助成率 1/2、上限 100 万円
- ・グリーンリース契約に基づく設備改修費用
助成率 1/2、上限 4000 万円 (調査費含む)

助成金申請の流れ

申請書類作成

申請

審査※

交付決定※

工事着工

工事完了

確認検査※

助成金交付※

省エネルギー診断※

改修後のデータ等報告

交付決定前の
工事着工はできません

※印は公社が実施します。

募集説明会

【日時】

平成28年10月27日(木)、28日(金)
午後2時から午後4時まで

【場所】

国立オリンピック記念青少年総合センター
センター棟4階(東京都渋谷区代々木神園町3-1)

募集説明会への申し込みは下記URLへ

<https://www.tokyo-co2down.jp/company/subsidy/gl/seminar/>



お問合せ先



クール・ネット東京

公益財団法人 東京都環境公社

東京都地球温暖化防止活動推進センター(愛称:クール・ネット東京)

住所 東京都新宿区西新宿2-4-1新宿NSビル10F

電話 03-5990-5089

URL <http://www.tokyo-co2down.jp/>

リサイクル適性®

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

R70

古紙配合率70%
白色度83%再生紙を使用しています。

登録番号(28)41

【中小規模事業所向け】

「省エネ改修効果診断ツール」

省エネ改修効果診断ツール 概要

都は、平成28年11月から、中小規模事業所の支援策の一環として、省エネ改修効果診断ツールの提供を開始しました。本ツールは、年間エネルギー使用量やメーカーカタログの設備情報等を入力するだけで、設備改修の省エネ効果を簡単に予測できるものです。

本ツールは、テナントビルオーナーをはじめ、設備改修に関係する事業者等が、省エネ効果をアピールする様々な場面でご利用いただけます。

省エネ改修効果診断書

省エネ改修効果診断ツールに必要な情報を入力すると、「省エネ改修効果診断書」として結果が表示されます。

①建物概要

建物名等の基本情報を表示

②ベンチマーク評価

設備改修後に向上する省エネレベルを表示

※ベンチマークとは、A4～Cまでの7段階 15レンジで省エネレベルを示す東京都独自の指標

③省エネ性能

空調及び照明の設備改修後の省エネ性能をピクトグラムで表示

※ピクトグラムとは、設備性能を★の数で分かりやすく表示するもの

④削減効果

設備改修後に削減される電力量やCO₂排出量等を表示



「省エネ改修効果診断書」の活用例

- ・設備改修前に、複数の設備について対策効果をシミュレーションし、施工内容の検討に活用
- ・ビルオーナーが、入居テナントに対して改修後の優れた省エネ性能をアピール
- ・ビル内のエントランス等に掲示し、来訪者に対してビルの省エネレベルをアピール



東京都環境局

「省エネ改修効果診断ツール」の利用方法

利用方法は2ステップのみ！簡単な入力で、省エネ効果を計算できます。

◎STEP1：ツールのダウンロード

- ・下記 URL より、ツールをダウンロードしてください。
- ・ツールは「Microsoft Excel」ファイルで構成されています。

<http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/climate/businesses/enquete2013.html>

◎STEP2：データの入力

- ①基本情報（建物概要など）
- ②床面積（用途ごとの床面積）
- ③エネルギー使用量（電気、ガスなど）
- ④テナント入居率
- ⑤改修前後の設備情報
- ⑥テナント専用部の情報（フロア、用途、設備など）

◎省エネ改修効果診断書が作成されます。

- ・入力内容に基づき診断書が作成されるので、印刷してください。



こんなシミュレーションもできます！？

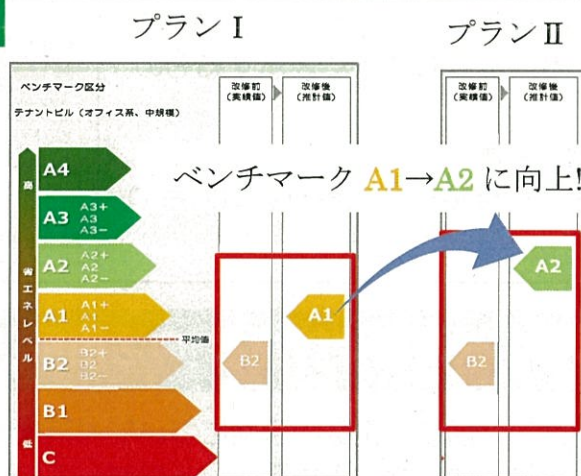
下記Ⅰ、Ⅱのように改修後の設備性能の違いによる省エネ効果をシミュレーション

◎プランⅠ

既存の照明、空調を標準機器に更新
⇒ベンチマークが **A1** に向上

◎プランⅡ

既存の照明、空調を高効率機器に更新
⇒ベンチマークが **A2** に向上



【問合せ先】

東京都地球温暖化防止活動推進センター（クール・ネット東京） TEL 03 (5990) 5088



東京都環境局